ボランティアセンターからのお知らせ

The state of the s



ウエス作りボランティアさん募集!

ウエス(不要なタオルを裂いて、使い捨てぞうきん)を作るボランティアさんを 募集します!!みんなで、ワイワイガヤガヤと楽しく(^^♪、ウエス作りを しませんか? 月に、1~2回程(月曜日 13 時~) サポートやお2階で、 活動しています。お一人様からでも、お友達と一緒の参加でも大歓迎!! 完成したウエスは、市内高齢者施設等へ寄付します。



参加ご希望の方は、ボランティアセンターまで連絡お待ちしております。

運転ボランティア(運転手さん)大募集!

【車イスをご利用されている方の外出支援ボランティア】

- 男女問わず75歳までの方
- ・車種は、キャラバンとハイエース
- ・「福祉有償運送講習」(個人負担無し)を受講します
- ・ご希望の日時で活動(定例会 毎月第 | 木曜 | 0 時~)
- ・会費は、年間 | 200円(グループの懇親会等に使用)
- ・控室は、サポートやお 2 階

☆☆☆ お 知 ら せ ☆☆☆

@.....

八尾市ボランティア連絡会では、来年4月以降から、 月に 1回 社会福祉会館にて「フレイル予防教室(仮)」 の開催を予定しています。詳細が決まり次第、社協だより、 ホームページ等に掲載します。

※フレイルとは・・加齢によって身体と心の

おめでとうございます!!



【厚生労働大臣表彰】 手話サークル フレンド

> 【八尾市長表彰】 花水木の会

はたらき、社会的に繋がりが弱くなった状態の 事を言います。

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒581−0018 大阪府八尾市青山町4-4-18 八尾市在宅福祉サービス ネットワークセンター内(サポートやお)

電話:072-925-1045 FAX:072-925-1161

syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp



(徒歩) (社会福祉会館) 近鉄八尾駅より7分 JR 八尾駅より 10 分

(サポートやお) 近鉄八尾駅・山本駅・ 高安駅よりいずれも

編集委員:大下 地恵子、二葉 登代子、舘 邦夫、藤後 聡子、 米田 好宏、鶴園 輝雄、瀧上 雅子、西尾 裕子、室 江身子



サポートやお ボランティアだより

第88号 2021年12月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会

第13回SA八尾・柏原『ふれあいまつり

SA八尾·柏原



≪SA(シルバーアドバイザー)八尾・柏原≫は、長年にわたり培った 経験や知識、技術、特技をそなえた人たちが、高齢者や障がい者、子 どもたちの支援をするグループです。それぞれの得意分野を生かし、 学び合い、支え合い、様々な場所で活動しています。年に一度、勢ぞ ろいし『ふれあいまつり』を開催しています。

一緒に活動してみませんか?興味のある方はどうぞお越しくださ い。お待ちしております。お問合わせは、ボランティアセンターまで。





10月30日(土)八尾市立社会福祉会館。

シュル~ カシャーン!とディスコンが始まりました。赤と 青のディスクを黄色のポイントめざし投げるスポーツ。ポ イントに近い方が勝ち!勝負となると誰もが夢中です。 同じ勝負でも、将棋の対戦は和やかです。向かいのテ ーブルでは、きれいな押し花を使って、はがきやポチ袋 を彩り、絵手紙では早くも来年の干支の寅を描いていま す。手作りおもちゃは、DVD と風船を組み

合わせ、机の上を浮きあがって進むホバー クラフト。木の枝やどんぐりなどを和の布と ホバークラフト 組み合わせれば、素敵な民芸品に。折り紙の作品はお 土産にいただきました。算数パズルで脳のトレーニング に励み、華麗なマジックも披露されました。

インタビューすると、「お客さんがキラキラした瞳でー 生懸命見て、喜んでくれるのが一番うれしいねん!」と みなさん、同じように語ってくださいました。

最後の催しバルーン教室が始まりました。シルバー 会員と孫世代のちびつこが長~い風船をキュルキュルと ひねって、四苦八苦し、"カッコイイ剣" "アンパンマン" "美味しそうなブドウ"ができました。

このコロナ禍の一年半、月1回の定例会さえ休会した り、施設への定期的な訪問の依頼もなくなったり、活動 自粛の日々。入口では入場者の確認、アルコール消毒、 各テーブルの上には、手作りの《飛沫感染防止のビニ ール間仕切り》が設置されていました。

ボランティア体験で初参加の方は「楽しい催しなのに お客様が少ないのが残念で・・・」とのこと。

実は、この『ふれあいまつり』は昨年につづき、中止に なるかも・・・と不安な気持ちでの準備でした。更に密に なる心配もあり、会員やお客様への参加の呼びかけも 積極的にできず、そんな中での開催、お疲れ様でした。



広がれボランティアの輪 (73)

八尾傾聴 えくぼ

広がれボランティアの輪 (71)

人に寄りそう大切さ



八尾傾聴【えくぼ】は話し相手に恵まれず、孤独に 耐えておられる方を対象に、相手に寄り添いながらお話 しを聴かせていただくボランティア活動を行っています。

創立 10 周年の現在は約 50 名の会員で構成されており、高齢者施設や個人宅で傾聴活動を行ってきました。

昨年から新型コロナの流行で中断を余儀なくされ、現 在は個人字での活動再開に向けて準備をしています。 年に1度、秋に傾聴ボランティア講座が開講されます (昨年は中止)。 今年は12名の受講生が集まりました。 "傾聴"とは、五感をフルに使い、深い思いやりと暖か い心で相手の話を一生懸命に聴くことであると学んだ後、 2人1組で、お互いの話を1分間傾聴し、聴いた内容を 相手に返すという練習をしました。その後3名の会員が、 話し手が喜んでもらえた事にやりがいを感じた体験や、 人生の先輩の話を聴いた貴重な体験談を語りました。

受講後の感想では「人の話を真剣に聴くことの難し さ」や、「ボランティア以外にも家庭や地域の様々な場面 で傾聴を活用して人間関係を向上させたい」等の意見 が出ました。

温かく話し相手に寄り添う気持ちがあれば、道具不要で出来る傾聴で、話し手と自身の人生をさらに実りある ものにしていきたいものです。

絵本のじかん

広がれボランティアの輪 (72)



絵本って楽しいね!!

10 月 27 日(水)11:00~12:00、サポートやお 2 階多目的ホールにて、【絵本のじかん】というグループのおはなし会が催されました。緊急事態宣言が解除されて、久しぶりに活動できることを、喜んでおられました。

0 才~4才児のお子さんとお母さんの 4 組が参加し、 感染予防対策を十分されて、おはなし会が始まりました。

どんな絵本があるのでしよう!!

「うまし~」、パネルシアターの「まんまるさん」「なにをたべてきたの?」「ミックスジュースの手あそび」「だっこしてだっこして」「どうぞのいす」、ハロウィーンの絵本など。

どれもこれも楽しいものばかりです。パンフレットに、「赤ちゃんから楽しめる絵本を中心とした、読み聞かせや手あそび、パネルシアターなど季節にあったプログラムを予定しています」と書いてあるように、大きな絵本やホワイトボードなどを使って、小さいお子さんにも見て楽しめるようにしておられました。



スタッフによるウクレレやオカリナの演奏、英語の絵本は、ミュージカルを見ているようでした。子育て中のお母さんには、良い休息の場になったと思います。

スタッフのみなさんは、園長先生をはじめ、保育士や カウンセラー等の資格を有し、個々の経験を活かして活動されている様です。子供が好きで、若いお母さんたちのカになりたいという思い、優しい心、そして笑いもあり、楽しいひとときとなりました。久しぶりに絵本を読みたくなりました。 親と子のいんた~ねっと YAO

2021年12月20日

みんな輪になってつながろう



1996 年 2 月に、子育て支援・母親支援を目的に、八尾市社会福祉協議会にボランティア登録をして発足し、今年で25年目になりました。子育て中の親たちが「もっと地域に根ざしたい」「地域に点在する子どもたちや大人たちが線になって、線が輪になってつながったら、地域がもっとおもしろくなるかもしれない」という想いで、次のような活動をしています。



- ・久宝寺緑地でのお花見やアクトランドでのキャンプ など、子どももおとなも楽しめる季節のイベント。
- ・"女性と減災" "子どものスマホどうしてる?" "困らせている子は困っている子" などのテーマでの学習会。
- ・ハンドベルチーム《チャレンベル》を結成し、イベントや高齢者施設で演奏。

※ 演奏のご依頼、お待ちしています。

コロナ禍でイベントや学習会の活動は自粛しています が、子育で情報誌『やんや情報』の発行は続けています。 企画・印刷・配布はすべて自分たちでしています。

八尾市内の公共施設など約70ヶ所に置かせてもらっていますので『やんや』を見かけた際はぜひ手にとってご覧下さい。

また、私たちと一緒に楽しみながら活動しませんか? 興味をもった方、ご連絡お待ちしています。



広がれボランティアの輪 (74)

音訳グループ コスモス



耳で読む

~ 書かれた文字を音声に ~

音訳グループ 【コスモス】は、新聞や書籍などの文字で書かれた情報を、視覚障がい者の方々に声で届けるボランティアです。

1991 年(平成3年)に 5 人で勉強会を始め、翌年 【コスモス】として発足し、今年 30 年を迎えます。

市政だよりや市議会だより等の広報誌、視覚障がい 者団体の会報、新聞記事や書籍などを音声化(録音)し、 録音図書(CD)を制作してお届けしています。

月1回の定例会(第4水曜日)と、パソコンでの録音・編集の方法や、文字情報を正確にわかりやすく伝えることができるように、勉強会(第2水曜日)を行っています。

読むことが好きな仲間が集まり、アクセントや間の取り

方、地名や人名の読み方、同音異義語の区別など、日本語の音のおもしろさに触れ、日本語の美しさを感じ、 自らも学びながら楽しく活動しています。

